

平成25年度事業報告書

第1 会 議

平成25年度に開催した会議等は次のとおり。

行 事	開催予定月日	場 所 等
1 理事会・評議員会	平成25年 6月 4日(火)	新潟市 新潟東急イン
2 理事会	平成25年 11月 7日(木)	新潟市 新潟県公社総合ビル
〃	平成26年 2月 21日(金)	新潟市 新潟グランドホテル
3 副会長会議	平成25年 6月 4日(火)	新潟市 新潟東急イン
〃	平成25年 12月 26日(木)	新潟市 万代シルバーホテル
〃	平成26年 2月 7日(金)	新潟市 新潟県公社総合ビル
4 地区支会担当者会議	平成25年 4月 19日(金)	新潟市 万代シルバーホテル
〃	平成25年 11月 7日(木)	新潟市 新潟県公社総合ビル
5 中長期計画対策検討委員会	平成25年 9月 27日(金)	新潟市 新潟県公社総合ビル
	平成25年 10月 22日(火)	新潟市 新潟県公社総合ビル

第2 事 業

1 新潟県消防大会（第64回）

- ・期 日 平成25年7月28日（日）
- ・場 所 意見発表・表彰式 リージョンプラザ上越
操法競技会 みなと風車公園
- ・主 催 新潟県・公益財団法人新潟県消防協会
- ・共 催 上越市・糸魚川市・妙高市・新潟県消防協会上越地区支会
- ・参加者 操法競技会出場選手及び審査員 27チーム 250人
消防関係者等 1,900人

《行事内容》

(1) 意見発表者

上越地域消防事務組合消防本部 消防副士長 宮尾 達也
上越市消防団 分団長 加藤 善行

(2) 表 彰

平成25年7月28日付け協会長表彰（平成24年度中の消防功労者等）

ア. 消防職員、消防団員

(ア) 功績章（消防の改善発達に特段の功績があったもの）

田上町消防団 分団長 小林 武弘ほか 249 名

(イ) 精績章

(30 年精勤者) 妙高市消防団 団長 山崎 良一ほか 249 名

(20 年精勤者) 新発田市消防団 副団長 織田 岩保ほか 896 名

(10 年精勤者) 上越市消防団 部長 岩野 暢行ほか 1,941 名

イ. 消防団 120 年・自治体消防 65 周年記念 新潟県消防協会長特別表彰

(親子 3 代消防団員)

上越市消防団 副団長 西山新平世帯ほか 71 世帯

(3) 操法競技

ア. ポンプ車操法 9 チーム

(結果) 1 位 上越市消防団 上越方面隊

2 位 長岡市消防団 長岡川西方面隊

3 位 村上市消防団 山北方面隊

イ. 小型ポンプ操法 18 チーム

(結果) 1 位 長岡市消防団 栃尾方面隊 2 位 聖籠町消防団

3 位 新潟市消防団 西方面隊 4 位 村上市消防団 山北方面隊

5 位 出雲崎町消防団 6 位 妙高市消防団 妙高方面隊

2 殉職者慰霊祭

消防活動で殉職した消防職員、団員並びに消防活動に協力して亡くなられた方々の遺蹟の顕彰と消防活動の無事故を目的として、次のとおり慰霊祭を実施した。

- ・期 日 平成 25 年 8 月 25 日 (日)
- ・場 所 新潟東映ホテル (新潟市中央区弁天 2-1-6)
- ・主 催 新潟県消防協会
- ・参列者 平成 25 年新合祀遺族
昭和 41 年以降の殉職者遺族
新潟県消防協会会長、副会長、理事、監事
新潟市消防局幹部職員、新潟市消防団幹部
- ・来 賓 新潟県知事 (代理：危機監理官)、新潟県議会議長

3 防火啓発事業

(1) 防火防災の啓発活動を通じて広く住民に防火意識を徹底することを目的として、消防団等が行う防火啓発事業に対して助成費を支給した。

<支会名>	<事業内容>	<交付額>
新 潟	防火啓発用物品パンフレット・チラシの配布	157,700 円
長 岡	防火啓発用物品カラフルマグネットボードの配布	127,575 円
三市北蒲原	防火啓発機材 IC レコーダー、ミニプラグ購入	97,177 円
五泉・東蒲	防災非常持出袋の購入・配布	69,700 円
県 央	防火啓発物品チラシ・タオルの配布	97,600 円
北魚沼	防災イベント用機材の購入・配布	72,000 円
南魚沼	防火啓発機材消防車両マグネットシール購入	85,580 円
十日町	防火啓発物品タオル・消火器型水鉄砲の配布	86,600 円
柏崎・刈羽	防火啓発機材消防車両マグネットシール購入	70,959 円
岩 船	防火啓発防火予防チラシの配布	70,560 円
上 越	啓発グッズ (クリアファイル、ポケットティッシュ)	160,000 円
佐 渡	防火啓発イベント用資器材	75,000 円
合 計		<u>1,170,451 円</u>

(2) 協会単独事業として、防火防災に係る DVD 4 本を購入し、消防機関等を通じて貸出し、宣伝活動を行った。280,455 円

4 消防団加入促進事業

消防団員の減少化に対応し、地域の消防活動の円滑な運営と充実を図るため、消防団加入の勧誘活動のための研修会やグッズの作成等の施策を行った。

<支会名>	<購入品等>	<交付額>
新 潟	加入促進用物品パンフレットの配布	157,500 円
長 岡	エイトチームNo.1・イラスト入り 5 色シールの配布	129,150 円
三市北蒲原	AED トレーナー、訓練用フェイスシールド	101,832 円
五泉・東蒲	加入促進用物品ハイパーアルミライトの配布	77,800 円
県 央	クリアホルダー、ポケットティッシュ、チラシの配布	89,100 円
北魚沼	横断幕、携帯ウェットティッシュ用シール、ポリうちわ	80,000 円
南魚沼	のぼり旗購入、イラスト入りポケットティッシュの配布	93,399 円
十日町	加入促進用物品ボールペンの配布	93,700 円
柏崎・刈羽	加入促進用物品のぼり旗の購入	78,960 円
岩 船	加入促進用物品消防団員表示証の配布	95,500 円
上 越	ポケットティッシュ、クリアファイル、ボールペンの配布	162,500 円
佐 渡	レンズ付 LED ライト、文具セットの配布	82,870 円
合 計		<u>1,242,311 円</u>

5 講習会助成事業

消防団員の知識技能の向上を図ることを目的として新潟県消防講習助成費支給要綱に基づく講習を実施した支会に対し、次のとおり助成費を支給した。

<支会名>	<規定講習>	<一般講習>	<合計>
新潟	73,600 円	250,700 円	324,300 円
長岡	55,600 円	100,600 円	156,200 円
三市北蒲原	36,000 円	58,400 円	94,400 円
五泉・東蒲	18,500 円	21,300 円	39,800 円
県央	36,000 円	68,000 円	104,000 円
北魚沼	20,000 円	25,300 円	45,300 円
南魚沼	29,200 円	29,200 円	58,400 円
十日町	29,100 円	26,100 円	55,200 円
柏崎・刈羽	19,500 円	36,400 円	55,900 円
岩船	30,400 円	27,300 円	57,700 円
上越	75,000 円	99,200 円	174,200 円
佐渡	22,000 円	22,400 円	44,400 円
計	444,900 円	764,900 円	1,209,800 円

6 消防互助事業

(1) 感謝状の贈呈

5年以上10年未満の勤続で退会した会員374名に対し、感謝状を贈呈した。

(2) 表彰状並びに退会記念品の贈呈

10年以上勤続し退会した会員528名に対し、表彰状及び記念品を贈呈した。

(3) 弔慰金、見舞金の給付

ア 災害見舞金の給付

住家半焼の罹災会員に対し見舞金を支給した。 1件 20,000 円

イ 弔慰金の給付

・公務で殉職した会員1名に対し弔慰金を支給した。 1件 100,000 円

・公務外で死亡した会員50名に対し弔慰金を支給した。 50件 2,500,000 円

(1人当たり 50,000 円)

第3 日本消防協会関係事業

1 日本消防協会が実施する次の事業の業務を行った。

(1) 福祉共済事業

(30 消防団 38,918 人、3 消防本部 159 人、県協会 3 人、計 39,080 人加入)

ア 消防団員、消防職員等が死亡、障害・入院等となった場合の生活を守るための福祉共済金を給付した。

- ・遺族援護金：35件 34,578,500円
 - ・障害見舞金：10件 1,974,000円
 - ・入院見舞金：72件 4,752,000円(うち、公務によるもの1件 96,000円)
- 合計 117件 41,304,500円

イ 福祉共済事業改正に係る市町村消防担当者説明会の開催

平成26年4月からの制度改正について、日本消防協会の実務担当者を講師に迎え説明会を開催した。

- ・期 日 平成26年1月29日(水)
- ・会 場 新潟東映ホテル
- ・参集者 市町村担当者37名、県協会3名

(2) 火災共済事業(8消防団11,542人加入)

ア 火災等の罹災を受けた消防団員、消防職員等に対し、火災共済金を給付した。

- ・火災共済金 3件 1,013,746円
- ・風水雪害等共済金 6件 90,000円

イ 防火ポスターコンクールの応募

- ・応募総数 12点
- ・佳作入選 柏崎市立東中学校 2年生 吉野 萌花さん

ウ 火災共済事業改正に係る市町村消防担当者説明会の開催

平成26年4月からの制度改正の説明会を福祉共済事業の改正説明会と一緒に開催した。

(3) 消防互助年金事業

消防団員、消防職員等の老後の生活を支えるための給付事業

- ・平成25年12月31日現在 加入者1,034人中、年金受給者数242人

(4) 婦人消防隊員等福祉共済事業(2防火クラブ72人加入)

(5) 健康増進事業

14消防団等に健康増進に係る健康器具等の物品を配布した。 2,642,720円

< 交付先 >		< 器具名 >
新潟	新潟市消防団	タビオン式マイク、100m巻尺、ストップウォッチ、10kgウエイトバッグセット
長岡	長岡市消防団	拡声器・スタンド、長岡消防名入れイージーアップテントアルミ
三市北蒲原	新発田市消防団	名入れイージーアップテントアルミ、10kgウエイトバッグセット
五泉・東蒲	阿賀町消防団	イージーアップテントスチール
県央	燕市消防団	イージーアップテントスチール、拡声器・スタンド
北魚沼	小千谷市消防団	コンデンス除湿乾燥機、バランスドーナツ
	魚沼市消防団	プログラムマイク、ハンズフリー拡声器、チームマット
南魚沼	南魚沼市消防団	トランシーバーセット、ストップウォッチ、ホイストコーダセット
十日町	津南町消防団	リヤカーセット、レーザー距離計A
柏崎刈羽	柏崎市消防団	リヤカーセット、アルコールセンサーBタイプ
岩船	岩船地区支会	拡声器、拡声器マイク、拡声器スタンド
上越	上越市消防団	イージーアップテントアルミ、アルコールセンサーAタイプ
	糸魚川市消防団	レーザー距離計B×2
佐渡	佐渡市消防団	トランシーバーセット、ストップウォッチ

(6) 女性消防団員等制服配備事業

・制服の交付

長岡市消防団	4着、見附市消防団	1着、五泉市消防団	3着
小千谷市消防団	2着、魚沼市消防団	2着、十日町市消防団	1着
柏崎市消防団	1着、佐渡市消防団	5着	<u>合計 19着</u>

(7) 消防育英事業

ア 消防育英会奨学規程に基づく給付

- ・消防殉職者、公務による重度障害者、消防に協力して死亡した者の子弟（石田満、島田真生、清野健人、清野咲希恵、清野有希）への奨学金の支給
5件 704,000円

イ 入学一時金の給付

- ・殉職者等子弟（石田満、島田真生）の入学一時金 2名 170,000円

ウ 新潟県消防協会殉職者遺家族援護事業基金の運用規程に基づく給付

- ・殉職者等子弟（清野健人、清野有希）の卒業祝金 2名 10,000円

(8) 防災車両交付事業

消防団の防災活動のための消防車両の交付

- ア 平成26年1月8日 村上市消防団 防災活動車（リボックス型）
- イ 平成26年1月24日 阿賀町消防団 消防団多機能型車両

2 日本消防協会が実施する次の消防行事及び研修等に参加した。

(1) 日本消防協会役員会議（理事会・代議員会）、消防団員確保対策シンポジウム

- ・期 日 平成 25 年 5 月 22 日（水）
- ・場 所 日本消防会館（ニッショーホール）
- ・出席者 櫻井会長、藤田副会長、佐藤副会長

(2) 第 21 回全国女性消防操法大会

- ・期 日 平成 25 年 10 月 17 日（木）
- ・場 所 神奈川県横浜市戸塚区深谷町 横浜市消防訓練センター
- ・出場隊 新潟県代表： 五泉市女性消防隊

(3) 第 32 回全国消防殉職者慰霊祭及び日本消防協会役員会（理事会）

- ・期 日 平成 25 年 9 月 12 日（木）
- ・場 所 日本消防会館（ニッショーホール）
- ・参列者 櫻井会長、新合祀御遺族を含む 3 御遺族 8 名、阿賀町消防本部 2 名

(4) 第 19 回全国女性消防団員活性化ぎふ大会

県内から 7 消防団 39 名の参加があり、旅費等の助成を行った。

- ・期 日 平成 25 年 10 月 30 日(水)～31 日(木)
- ・場 所 岐阜県高山市 飛騨・世界生活文化センター
- ・出席者 櫻井会長、新潟市消防団ほか 6 消防団 39 名

(5) 消防団 120 年・自治体消防 65 周年記念大会

10 年に一度の記念大会で全国からの参加者総数は約 37,000 名

- ・期 日 平成 25 年 11 月 25 日(月)
- ・場 所 東京都 東京ドーム
- ・出席者 30 消防団 635 名、12 消防本部 72 名、市町村職員 22 名、OB 団員 6 名、遺族 2 名、県・協会職員 6 名 総勢 743 名

(6) 第 40 回消防団幹部特別研修

- ・期 日 平成 26 年 1 月 14 日～17 日
- ・受講者 小千谷市消防団 副団長 富井 正志

(7) 第 13 回消防団幹部候補中央特別研修

ア 男性の部（3 人）

- ・期 日 平成 26 年 2 月 5 日～7 日
- ・受講者 小千谷市消防団、南魚沼市消防団、粟島浦村消防団

イ 女性の部（２人）

- ・期 日 平成２６年２月１２日～１４日
- ・受講者 魚沼市消防団、長岡市消防団

(８) 都道府県事務局長会議

- ・期日、場所 平成２６年２月２１日 日本消防会館（欠席）

(９) 日本消防協会役員会議（理事会・代議員会）及び定例表彰式

- ・期 日 平成２６年２月２８日
- ・場 所 日本消防会館（ニッショーホール）
- ・参加者 櫻井会長、藤田副会長、佐藤副会長
表彰旗受賞者(佐渡市消防団長)

第４ 東北地区各県協会との情報交換

１ 東北地区消防連絡協議会

東北地区（７県）の消防協会長他幹部の消防関係者が一堂に会し、各県協会との情報交換と連絡調整を行う会議であり、協議結果等を取りまとめ、消防団が抱える諸問題について研究討議を行った。最終の協議結果については、ブロック代表当番県が消防庁長官及び日本消防協会長へ要望を行った。

昨年度は当協会が東北ブロック代表として久保消防庁長官及び秋本日本消防協会理事長へ要望したことから、要望結果について報告を行った。

- ・期 日 平成 25 年 7 月 11 日～12 日
- ・場 所 宮城県仙台市 仙台ガーデンパレス
- ・参加者 櫻井会長、藤田副会長、佐藤副会長、大島副会長

２ 東北地区消防協会事務局会議

東北地区の消防協会が抱える諸問題について協議し、地域消防の活性化と協会の円滑な運営を図るため情報交換等を行った。

- ・期 日 平成 26 年 2 月 12 日～13 日
- ・場 所 岩手県盛岡市 ホテル東日本
- ・参加者 南波次長、児玉主事

３ 北海道・東北地区消防協会実務担当者会議

北海道を含めた東北地区消防協会の実務担当者として日本消防協会担当者との事業情報等に係る情報交換を行った。

- ・期 日 平成 25 年 6 月 19 日～20 日
- ・場 所 青森県青森市 ホテル青森
- ・参加者 南波主査、児玉主事